

小学部保護者の
みなさま

2015年12月9日(水)
筑波大学附属大塚特別支援学校
小学部
～主事だより その41～



モンゴルの先生と いっしょ



昨日は、学部懇談会へのご出席をありがとうございました。年末のご多忙の中、大勢の保護者のみなさまにお集まりいただきました。子どもたちの様子のみならず、日頃の担任団の思い、大塚祭のエピソード等、語り尽くせないほどありますので、また機会がありましたらご報告させていただきます。2学期も残すところあと1週間の登校です。ふりかえると舞台に関しては、ビデオや写真を見る度に、練習風景や舞台裏での出来事が思い出されます。

さて、大塚祭の練習をしている最中、子どもたちは、モンゴルの先生方10名をお迎えする準備もしていました。大塚祭の翌週、11月25日(水)の様子を振り返ってみます。

先生方は、朝9時から、小学部の朝のべんきょうの様子を見学されました。はな組では、紙やすりで木を擦っていました。男の先生が通訳の先生を通して「モンゴルでもこのような学習をします」と教えてくれました。つき組の元気いっばいの集まり、そら組の礼儀正しい座り方に感心していました。また、はな→つき→そらと学年が上がると、教室内の掲示や教材の提示の仕方に違いのあることに気づいてくださいました。学部として、モンゴルの先生方には「社会性の育ちの支援」と「日常生活の指導」の細やかさを観ていただきたいと思いました。

11時からは、体育の授業交流。小学部の普段の授業「デカパンリレー」を体験していただくという設定です。「スリッパは危ないので、脱いでください」とお伝えしました。みんな笑顔で「おさるの体操」を一緒に行い、モンゴルの先生たちのモチベーションが高まっていきました。子どもたちは、S教諭から名前が呼ばれると、大きな声で返事をして、先生たちと手をつないですばやく並びます。人数の関係で、小学部の児童同士のペアもいます。子どもたちは、いつものように整列して静かに順番を待ちました。座り方、待つ姿勢、話の聞き方、並び方、人から誘われた時の応答、ルールを守ることなどで楽しく安全に活動できること等、小学部の「社会性」の観点がちりばめられていました。モンゴルの先生方には、もっとじっくり観ていただきたい場面がたくさんありました。



試合開始です。子どもたち以上に熱くもえているモンゴルの先生。「美しく勝負しましょう」と話してありましたが・・・。先生方の闘志を見せつけられました。



優勝は、白組でした。ゴールデンデカパンの贈呈とMVPの紹介がありました。みんなとても嬉しそうです。翌日の餅つきは次号でご紹介します。

